

メモリースティック スロット付き USBストレージメディア

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

USM128BMS

© 2004 Sony Corporation Printed in Malaysia

本製品の特長

本製品は、コンピュータの標準インターフェイスであるUSBコネクタに直接接続して使用する小型軽量の記録メディアです。次の特長があります。

接続するだけで自動認識
(Windows 98 / 98SEでは、付属のデバイスドライバーのインストールが必要です)

メモリースティックスロット搭載“メモリースティックPRO”対応
内蔵のフラッシュメモリと、“メモリースティック”の両方のドライブを使用できます。

パスワードロックなどの便利な機能を搭載
あなたのデータを保護するセキュリティソフト「パスワードロック」など、4種類のソフトウェアが同梱されています (Windows XP (SP1以降) / 2000 (SP3以降) / Meに対応)。アプリケーションソフトの動作に不具合がある場合は、下記URLより最新のバージョンをダウンロードし、ご利用ください。

http://www.sony.co.jp/pocketbit

振動や衝撃に強いフラッシュメモリ記録

警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

すぐにお客様ご相談センターにご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・異常な音、においがしたら
・内部に水、異物が入ったら
・製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

お客様ご相談センターにご連絡ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告


この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。


注意


この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

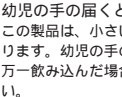
行為を禁止する記号


注意


禁止


分解禁止


下記の注意を守らないと**けが**をし
たり**周辺**の**物品に損害**を与えたり
することがあります。


- 注意

幼児の手の届くところには置かない
この製品は、小さいお子さまが誤って飲み込むおそれがあります。幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師の指示を受けてください。
- 禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない
上記のような場所に置くと、故障の原因となることがあります。取扱説明書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、故障の原因となることがあります。
- 禁止

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お客様ご相談センターにご連絡ください。そのままコンピュータに接続すると、コンピュータの故障の原因となることがあります。
- 禁止

内部を開けない
内部の点検、修理はお客様ご相談センターにご連絡ください。
- 分解禁止

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない
内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- 禁止

はじめて使うときは(デバイスドライバーのインストール)

ご注意
はじめてお使いになるときは、デバイスドライバーがインストールされますので、あらかじめコンピュータに接続されている周辺機器やUSBハブなどは外してください。また、起動中のアプリケーションは終了してください。

Windows XP、Windows 2000、Windows Me
およびMac OS 9.0以降の場合

まず、“メモリースティック”を挿入しないまま本製品をコンピュータのUSBコネクタに接続してください。通常は自動的にデバイスドライバーがインストールされます。

インストールが終了すると、[マイコンピュータ]に本製品のドライブアイコンが2つ(内蔵フラッシュメモリ用と“メモリースティック”用)、リムーバブルディスクとして表示されます。

ご注意
・本製品は内部にUSBハブの機能を持っています。一部のUSB2.0対応拡張カード / 拡張ボードは、USBハブを接続するとUSB1.1として動作するよう設計されているため、このような対応拡張カード / 拡張ボードに本製品を接続した場合、高速モードでは動作しません。
・USB2.0対応拡張カード / 拡張ボードに本製品を接続して使用するときは、初めて接続したときに手動によるドライバーのインストールを必要とする場合があります。この場合は、画面の指示に従ってドライバーを検索してください。

Windows 98 / 98SEの場合

デバイスドライバーをインストールする必要があります。次の手順でインストールを行ってください。

- 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブに入れる。
USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合は、CD-ROM内のインストール用のフォルダをあらかじめデスクトップにコピーしてください。
CD-ROMドライブがない場合、または外出先でご使用の場合は、ポケットビットのホームページ (http://www.sony.co.jp/pocketbit/) からデバイスドライバーをダウンロードしてください。
- 本製品のキャップを外し、コンピュータのUSBコネクタに接続する。
- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されたら、[次へ]ボタンをクリックする。
- [使用中のデバイスに最適なドライブを検索する(推奨)]が選択されているのを確認して、[次へ]ボタンをクリックする。
- デバイスドライバーの検索場所として[CD-ROMドライブ]を選択し、[次へ]ボタンをクリックする。
手順1で、インストール用のフォルダを付属のCD-ROMからデスクトップにコピーしたかポケットビットのホームページからダウンロードした場合は、[検索場所の指定]を選択してから[参照]ボタンをクリックします。表示されるダイアログボックスでインストール用のファイルが保存されているフォルダ(下記「ご注意」参照)を指定し、[OK]ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。[検索場所の指定]にファイル名が表示されたのを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。
ご注意
この手順では2つ分のドライブ(内蔵フラッシュメモリ用と“メモリースティック”用)のインストールを行います。インストール用のファイルの場所を指定するとき、ドライバーごとにファイルの場所を指定します。1つ目をインストールするときは、「98driver」フォルダの中にある「MassStorage」フォルダ(内蔵フラッシュメモリ用)を指定し、2つ目をインストールするときは「98driver」フォルダの中にある「MemoryStick」フォルダ(“メモリースティック”用)を指定してください。
- 「このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。」と表示されたら、[次へ]ボタンをクリックする。
- 「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されたら、[完了]ボタンをクリックする。
- 手順3～7を繰り返して、インストールを終了させる。
インストールが終了すると、[マイコンピュータ]に本製品のドライブアイコンが2つ(内蔵フラッシュメモリ用と、“メモリースティック”用)とリムーバブルディスクとして表示されます。

基本的な使いかた

ご注意

- 一部のコンピュータでは、BIOSの設定の問題により、本製品を接続したまま起動や休止をすることはできません。
- 本製品を接続した状態で大きな力を加えないようご注意ください。コンピュータのUSBコネクタが破損すると、コンピュータの故障の原因となることがあります。
- コンピュータのUSBコネクタが奥に位置しているために本製品を取り付けにくいときは、USBハブを介して接続してもかまいません。ただし、この場合、ご使用のUSBハブおよび使用環境によっては、本製品を正常に使用できないことがあります。
- 本製品を取り外すときは、必ず本書に記載されている手順に従ってください。取り外しを正しく行わないと、データが正常に記録されない場合があります。

取り付け

本製品のキャップを外し、コンピュータのUSBコネクタに接続します。

本製品をコンピュータに接続すると、本製品の内蔵フラッシュメモリのドライブアイコンと“メモリースティック”のドライブアイコンが[マイコンピュータ]に表示されます。“メモリースティック”も使用するときは、本製品のメモリースティックスロットに“メモリースティック”を挿入します。それぞれのドライブアイコンのドライブ名は、使用しているコンピュータによって異なります。

ハードディスクにコピーするときと同じように、ファイルやフォルダを本製品のドライブにドラッグ&ドロップすることにより、データを記録できます。

インジケーターの意味について

使用中は本製品の状態に合わせて次のようにインジケーターが点灯します。



インジケーターの状態	意味
消灯	待機中
点灯	データ転送中(点灯中は本製品を取り外さないでください。)

ご注意

インジケーターの点灯中は、本製品をコンピュータから取り外したり、“メモリースティック”を本製品から取り外さないでください。

取り外し

本製品をコンピュータから取り外す場合は、必ず下記の手順で取り外してください。

Windows 2000、Windows MeおよびWindows XPの場合
画面右下にあるタスクトレイの (ハードウェアの安全な取り外し) または (ハードウェアの取り外しまたは取り出し) アイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウで取り外しの操作を行います。「USB大容量記憶装置デバイス」が2つウィンドウに表示されますので、それぞれについて取り外しの操作が必要です。
いずれの場合も、[停止]ボタンをクリックすると、「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されます。内容を確認し、[OK]ボタンをクリックしてください。「安全に取り外すことができます」というメッセージが表示されたら、本製品を取り外してください。
“メモリースティック”のみを取り外す場合は上記の操作は不要ですが、インジケーターが消灯していることを確認してから取り外してください。

ご注意
コンピュータをシャットダウンするときや再起動するときは、必ず上記の手順で本製品を取り外してください。

Windows 98 / 98SEの場合
本製品が待機中(インジケーターが消灯)であることを確認してから、本製品を取り外してください。“メモリースティック”のみを取り外す場合も、インジケーターが消灯していることを確認してから、取り外してください。

Mac OS 9.0以降の場合
本製品のアイコンを[ごみ箱]にドラッグ&ドロップし、待機中(インジケーターが消灯)であることを確認してから、本製品を取り外してください。“メモリースティック”のみを取り外す場合も、インジケーターが消灯していることを確認してから、取り外してください。

アプリケーションソフトについて

付属のCD-ROMには、「パスワードロック」、「AutoZip」、「PC Lock」、「AutoLogin」が収録されています。これらのアプリケーションソフトは、付属のCD-ROMのアプリケーションソフト名のフォルダに収録されています。CD-ROMから本製品(内蔵フラッシュメモリ)にフォルダごとコピーして使用してください。

ご注意

- 使用する前に、CD-ROMの各アプリケーションソフトのフォルダ内のREADMEファイルを必ずお読みください。また、「AutoZip」、「PC Lock」、「AutoLogin」については、使いかたをわかりやすく説明したFlashデモがCD-ROMに収録されていますので、ダブルクリックしてご覧ください。
- 付属のアプリケーションソフトは、Windows XP (SP1以降) / 2000 (SP3以降) / Meのみに対応しています。
- 付属のアプリケーションソフトをWindows 2000 / XPで使用するときは、管理者権限を持つユーザー(「コンピュータの管理者」または「Administrator」)としてログオンする必要があります。

付属のアプリケーションソフトを、本製品に挿入されている“メモリースティック”にコピーして使用することはできません。

「パスワードロック」について

「パスワードロック」は、本製品の一部またはすべての領域を、データの読み書きにパスワードが必要となるように設定するソフトウェアです。このソフトウェアを使用することにより、パスワードでロックを解除するまで現れない「セキュリティドライブ」が作成され、他人がデータにアクセスすることを防ぎます。

ご注意

- セキュリティドライブは本製品に挿入されている“メモリースティック”にも作成されます。この場合、次の点に注意してください。
- “メモリースティック”のセキュリティドライブは、本製品を介して“メモリースティック”を使用している場合にのみ有効です。
- デジタルカメラなどの機器を使用して“メモリースティック”を初期化した場合、作成されていたセキュリティドライブや保存されていたデータはすべて消去されます。

初めて使用するときは

本製品をコンピュータに接続してから、付属のCD-ROMを[マイコンピュータ]から開き、[PasswordLock]フォルダ内の[PasswordLock_setup]アイコンをダブルクリックしてください。インストール画面が表示されますので、セキュリティドライブを設定するポケットビットを選択し、インストールを続行してください。インストールが終了したら、本製品を取り外しコンピュータを再起動してください。

コンピュータの再起動後、本製品を接続し[マイコンピュータ]から開くと[Password Lock]アイコンが見つかります。このアイコンをダブルクリックすると設定メニューが表示されますので、[パスワードを設定変更する]をクリックしてパスワードを設定してください。同時に、パスワードを忘れないために、ヒントも必ず入力してください。

使いかた

本製品を[マイコンピュータ]から開き、[Password Lock]アイコンをダブルクリックして設定メニューを表示させ、次の操作をします。

- セキュリティドライブをロックするには、[ロックする]をクリックします。セキュリティドライブが[マイコンピュータ]から消え、アクセスできなくなります。本製品を取り外す前に必ずロックしてください。
- ロックされているセキュリティドライブを解除するには、[ロックを解除する]をクリックします。表示される画面でパスワードを入力してから画面を閉じると、[マイコンピュータ]の中にセキュリティドライブが現れ、その領域にデータを読み書きできるようになります。
- 設定メニューの[サイズ変更]を選択するとセキュリティドライブの容量(初期状態では8MB)を変更できます。変更後のセキュリティドライブの容量に合わせて、セキュリティなしにデータを書き込める領域の容量が増減します。

外出先での使いかた

初めて「パスワードロック」を使用するコンピュータでは、本製品の中の[Password Lock]アイコンをダブルクリックして、必要なファイルのインストールを行います。インストール後、コンピュータを再起動するとパスワードロックを使用できるようになります。

パスワードを忘れたときは

万一パスワードを忘れた場合は、設定メニューの[パスワードを忘れてしまった]をクリックし、表示される画面で次のどちらかの操作をします。どちらの場合もセキュリティドライブのすべてのファイルが消去されますのでご注意ください。(セキュリティドライブの中以外のデータは消去されません。)

- [セキュリティドライブの再構築]をクリックすると、セキュリティドライブが再設定されます。パスワードも設定し直す必要があります。
- [セキュリティドライブの削除]をクリックすると、セキュリティドライブが消去されます。

「パスワードロック」をアンインストールするには

付属のCD-ROMに入っている[PasswordLock]フォルダ内のUninstall.exeを使用してください。「パスワードロック」が完全に削除されます。

「AutoZip」について

「AutoZip」は、ドラッグ&ドロップするだけでファイルを圧縮・解凍してくれる特殊なフォルダを作成するソフトウェアです。本製品の容量を有効に活用できます。

ご注意

- 複数のファイルをまとめて圧縮・解凍することはできません。1ファイルずつ圧縮・解凍してください。
- 1ファイルの大きさは5MB以下にしてください。

使いかた

「AutoZip」は、本製品にコピーした[AutoZip]フォルダ内の[AutoZip]アイコンをダブルクリックすると起動できます。はじめて「AutoZip」を起動したとき、本製品に[Zip]フォルダが自動的に作成されます。

「AutoZip」を起動すると、タスクトレイに「AutoZip」のアイコンが常駐します。ドラッグ&ドロップによるファイルの圧縮・解凍は、このアイコンが常駐している間のみ有効です。

エクスプローラやハードディスクのフォルダから本製品の[Zip]フォルダにファイルをドラッグ&ドロップすると、そのファイルが圧縮されて[Zip]フォルダに保存されます。逆に、本製品の[Zip]フォルダからエクスプローラやハードディスクのフォルダにファイルをドラッグ&ドロップすると、そのファイルが解凍されてコピーされます。

「AutoZIP」は、本製品をコンピュータから取り外す前に終了させる必要があります。終了させるには、タスクトレイの「AutoZip」のアイコンをクリックしてメニューを表示させ、[終了]をクリックしてください。

「PC Lock」について

「PC Lock」は、コンピュータをロックするソフトウェアです。

使いかた

「PC Lock」は、本製品にコピーした[PC Lock]フォルダ内の[PC Lock]アイコンをダブルクリックすると起動できます。「PC Lock」を起動すると、コンピュータをロックするPC Lockタイマーセット画面が表示されます。ポケットビットを紛失したときのために、ここでロックの最大時間を指定します。指定した時間が経過すると、ロックは自動的に解除されます。

ロック最大時間を指定したら、をクリックしてください。

「PC Lock」を設定していることを知らせる画面が表示されます。設定が終わると、この画面は自動的に閉じます。

設定終了後本製品をコンピュータから取り外してください(コンピュータがロックされます)。ロックされている間、ディスプレイの表示はロック中であることを示す画面になり、キーボードもマウスも操作できなくなります。

ロックに使用した本製品をコンピュータに取り付けると、ロックが解除され、ディスプレイの表示が通常の画面に戻ります。

ご注意

- 複数のコンピュータに同時にロックをかけないでください。
- コンピュータの処理速度が遅い場合、ロック解除まで10秒以上かかる場合があります。

●http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター

●ナビダイヤル……………0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

●携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

●FAX……………0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

「AutoLogin」について

「AutoLogin」は、IDやパスワードの入力が必要なWebページにアクセスしたときに、IDとパスワードを自動的に入力するソフトウェアです。IDとパスワードはWebページごとに登録できますので、「AutoLogin」のパスワードを覚えておくだけでこれらのWebページにログインできるようになります。

- ご注意
 - 「AutoLogin」によるIDやパスワードの自動入力は、Internet Explorer 5.5以上で閲覧するWebページに対してのみ有効です。
 - IDとパスワードのように入力項目が2つある場合にのみ使用できます。入力項目が1つだけ、または3つ以上では動作しません。
 - IDとパスワードの入力欄が別のウィンドウに表示される場合は動作しません。
 - IDとパスワードを登録したWebページとURLが異なるWebページでは動作しません。たとえば、同じWebページでも、アクセスポイントが違う場合はURLが異なることがあります。

使いかた

「AutoLogin」は、本製品にコピーした[AutoLogin]フォルダ内の「AutoLogin」アイコンをダブルクリックすると起動できます。はじめて「AutoLogin」を起動したとき、パスワードの設定画面が表示されますので、「AutoLogin」用のパスワードを設定してください。

「AutoLogin」を起動すると、タスクトレイに「AutoLogin」のアイコンが常駐します。WebサイトのIDやパスワードの自動入力は、このアイコンが常駐している間のみ有効です。Internet Explorerで、IDとパスワードの入力が必要なWebページにアクセスしたら、最初だけIDとパスワードを「AutoLogin」に登録します。WebページでIDとパスワードを入力したら、タスクトレイの「AutoLogin」のアイコンをクリックしてメニューを表示させ、[WebのIDとパスワードを保存]をクリックしてください。次回同じWebページにアクセスしたときは、「AutoLogin」によって自動的にIDとパスワードが入力されるようになります。なお、IDとパスワードの保存は、Internet Explorerのツールバーに追加された「AutoLogin」のコマンド（2つの矢印）を使用して実行することもできます。「AutoLogin」は、本製品をコンピュータから取り外す前に終了させる必要があります。終了させるには、タスクトレイの「AutoLogin」のアイコンをクリックしてメニューを表示させ、[終了]をクリックしてください。

故障かな?と思ったら

- 本製品がコンピュータに認識されない、コンピュータの使用状態により、本製品がコンピュータに認識されない場合があります。この場合は、ポケットビットのホームページ(http://www.sony.co.jp/pocketbit/) のFAQをご覧ください。
- ネットワークドライブを使用していませんか？ネットワークドライブのドライブ名を「E:」,「F:」,「G:」などに設定している場合、ポケットビットが現れない場合があります。この場合はネットワークドライブのドライブ名を「X:」,「Y:」,「Z:」などに設定し直してください。
- 他のUSB機器を使用していませんか？他のUSB機器と同時に本製品を使用すると、応答が遅くなることがあります。
- 対応しているOSおよび機器で使用していますか？対応していないIOSでは、ご使用になれません。
- 「ストレージデバイスが使用中です」というメッセージが表示され、本製品を取り外すことができる状態にならない。本製品を使用中のアプリケーションが起動したままになっています。アプリケーションソフトを終了させてから本製品を取り外してください。

メモリスティックドライブについて

“メモリスティック”とは？

“メモリスティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。“メモリスティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。“メモリスティック”には、標準サイズのものとその小型サイズの“メモリスティックデュオ”があります。“メモリスティックデュオ”をメモリスティックデュオアダプターに入れると、標準サイズの“メモリスティック”と同じサイズになり、標準サイズの“メモリスティック”対応機器でもお使いいただけます。

本製品でご使用できる“メモリスティック”の種類
“メモリスティック”には、用途に応じて以下の5種類があります。

- “メモリスティックPRO”
「メモリスティックPRO」対応機器でのみお使いいただける、著作権保護技術(マジックゲート)を搭載した“メモリスティック”です。
- “メモリスティック”
著作権保護技術(マジックゲート)が必要なデータ以外の、あらゆるデータを記録できる“メモリスティック”です。
- “マジックゲートメモリスティック”
著作権保護技術(マジックゲート)を搭載した“メモリスティック”です。マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。
- “メモリスティック - ROM”
あらかじめデータが記録されている、読み出し専用の“メモリスティック”です。データの記録や消去はできません。
- “メモリスティック(メモリーセレクト機能付)”
内部に複数のメモリー(128 MB)を搭載している“メモリスティック”です。本体裏面のメモリーセレクトスイッチにより、用途に応じてご使用になるメモリーを選択できます。各メモリーを同時に、また連続で使用することはできません。

メモリスティックの種類	記録/再生
“メモリスティック”	
“メモリスティック(メモリーセレクト機能付)”	
“メモリスティックデュオ”	
“マジックゲートメモリスティック”	*1
“マジックゲートメモリスティックデュオ”	
“メモリスティックPRO”	*1

*1 マジックゲート機能が必要なデータの記録／再生はできません。

- “メモリスティックデュオ”を標準サイズの“メモリスティック”対応機器にて使用する場合は、必ず付属(または別売り)のメモリスティックデュオアダプターに装着した状態でご使用ください。そのまま挿入しますと、“メモリスティックデュオ”が取り出せなくなる可能性があります。
- すべてのメモリスティック・メディアの動作を保証するものではありません。

“メモリスティック”使用上のご注意

- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録や編集、消去ができなくなります。
- “メモリスティックデュオ”の誤消去防止スイッチを動かすときは、先の細いもので動かしてください。
- データの読み込み中、書き込み中には“メモリスティック”を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中に“メモリスティック”を取り出したり、機器の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。
- ラベル貼り付け部には専用ラベル以外は貼らないでください。
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみ出さないようにご注意ください。
- “メモリスティックデュオ”のメモエリアに書きこむときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

“メモリスティック(メモリーセレクト機能付)”について

- 各メモリーを同時に、また連続で使用することはできません。
- 対応機器のメモリスティックスロットに挿入した状態で、メモリーセレクトスイッチの切り替えは、故障の原因になりますので、決して行わないでください。万一上記の操作を行い故障した場合の保証は致しかねます。
- メモリーセレクトスイッチを切り替える際は、確実にスイッチを端まで移動させてください。切り替えが不十分な場合、故障、誤動作の原因になります。
- 対応機器のメモリスティックスロットに挿入する前に、ご使用になるメモリーが選択されていることをご確認ください。
- メモリーセレクト機能付“メモリスティック”では、“メモリスティック”内部のメモリーを切り替えスイッチにより選択してご使用いただけます。対応機器では、選択されているメモリーのみを認識しますので、下記のような場合にご注意ください。
 - フォーマット(初期化)処理は選択されたメモリーのみに行われます。
 - 残容量表示は選択されたメモリーのみの残容量です。
 - エラー表示は選択されたメモリーに対してのエラー表示です。それぞれ選択されていないメモリーとは独立で扱われます。

“メモリスティックデュオ”について

- “メモリスティックデュオ”を本製品でお使いの場合は、必ず“メモリスティックデュオ”をメモリスティックデュオアダプターに入れてからお使いください。メモリスティックデュオアダプターに装着されていない状態で挿入されますと、“メモリスティックデュオ”が取り出せなくなる可能性があります。
- “メモリスティックデュオ”をメモリスティックデュオアダプターに入れるときは正しい挿入方向をご確認ください。
- “メモリスティックデュオ”をメモリスティックデュオアダプターに装着して本製品でご使用になるときは、正しい挿入方向をご確認の上ご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- メモリスティックデュオアダプターに“メモリスティックデュオ”が装着されていない状態で、“メモリスティック”対応機器に挿入しないでください。このような使い方をすると、機器に不具合が生じることがあります。

“メモリスティックPRO”について

“メモリスティックPRO”を使用した場合のデータ転送速度、および各機能はご使用の機器の仕様により異なります。

- 本製品は、
 - パラレルインターフェースを利用した高速データ転送に対応しております。
- マジックゲート機能には対応しておりません。
- アクセスコントロール機能には対応していないため使用できません。

本製品では、1GBまでのメモリスティックで動作確認を行っています。これを超える容量の“メモリスティックPRO”での動作は保証しておりません。

データ読み込み／書き込みスピードについて

お使いの“メモリスティック”と機器の組み合わせによって、データの読み込み／書き込み速度が異なります。

アクセスコントロールについて

他機でアクセスコントロールをかけられている“メモリスティック”のデータは、本製品では読み書きできません。本製品でデータの読み書きをするのには、アクセスコントロールをかけた機器で解除してください。

主な仕様

インターフェイスポートタイプ	USB1.1/Hi-Speed USB(USB2.0)* <p>AタイプUSB2.0/USB1.1ポート</p> (USB2.0高速転送には対応したインターフェイスが必要です) <p>USBバスパワー(外部電源なし)</p> 読み出し(内蔵フラッシュメモリ) 5.5 MB/sec (Hi-Speed USB)
電源	読み出し(「メモリスティックPRO」) 3.5 MB/sec (Hi-Speed USB)
最大転送速度	書き込み(内蔵フラッシュメモリ) 4.0 MB/sec (Hi-Speed USB)
	書き込み(「メモリスティックPRO」) 2.5 MB/sec (Hi-Speed USB)
対応機種	<ul style="list-style-type: none">AタイプUSBインターフェイスを標準搭載したWindowsパソコン USBインターフェイスを標準搭載し、Mac OS 9.0以降がインストールされているMacintosh
対応OS	Windows XP/2000/Me/98**/98SE** <p>Mac OS 9.0 以降</p>
容量(内蔵フラッシュメモリ)	128 MB***
動作温度	0～35℃
動作湿度	10～90％(結露なきこと)
保存温度	－20～60℃
保存湿度	10～90％(結露なきこと)
特殊環境	強磁界3500Oeの環境でもデータが消失することはありません。
外形寸法	30×15×104 mm(キャップ含む)
質量	約22 g(キャップ含む)
付属品	本体(キャップ付き) インストール用CD-ROM、取扱説明書、ラベル
	<p>* USB2.0はWindows Me/98/98SEおよびMac OSではサポートされていません。これらのOSではUSB1.1インターフェイスでお使いください。</p> <p>** 付属のインストール用CD-ROMからデバイスドライバーをインストールする必要があります。</p> <p>*** メディアとして使用可能な領域(ユーザー領域)とシステムファイル領域があります。本製品のユーザー領域は約124 MBです。</p>

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
がご了承ください。

使用上のご注意

- 本製品を接続したままコンピュータを起動または再起動したりスリープモードから復帰させると、正常に動作しないことがあります。これらの操作は、本製品をコンピュータから取り外してから行ってください。
- 本製品のキャップの先端には、ストラップやリングを通すための穴がありますが、本製品をぶら下げて使用するとキャップから本体が外れて紛失する恐れがありますので、充分ご注意ください。
- あなたが録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ユーザー登録のおすすめ

アプリケーションソフトのアップグレードや新製品情報をご案内するために、ユーザー登録をしていただくことをおすすめしています。ユーザー登録や詳しい内容についてはポケットビットのホームページをご覧ください。本製品を楽しく使っていただくための情報もご案内しています。

- ポケットビットのホームページ
http://www.sony.co.jp/pocketbit/
- ソニー株式会社記録メディアのホームページ
http://www.sony.co.jp/media/

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも解決しないときは
お客様ご相談センターにご連絡ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名：USM128BMS
- 製造番号：本製品の本体側面に記載されています
- 故障の状態：できるだけ詳しく

- POCKET BITおよびポケットビットはソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick”(“メモリスティック”)  、 “Memory Stick PRO”(“メモリスティックPRO”)  **MEMORY STICK PRO** は、ソニー株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacおよびMacintoshは、米国およびその他の国で登録された米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

万が一社の製造上の原因による不良があった場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。

弊社による製品保証は、同梱付属品(ソフトウェア含む)を使用し、指定または推奨するシステム環境を満足し、かつ取扱説明書に従う正常なご使用の場合において、USBストレージメディア本体に限り有効です。また、ユーザーサポートなどの弊社サービスについても、製品保証と同等の使用条件に限り対応致します。

本製品の記録内容の消去、破壊等の補修または補償についてはご容赦ください。

本製品のご使用による、コンピュータ本体や他の機器の不具合、特定のハードウェア・ソフトウェア・周辺機器に対する適性、またインストールされたソフトウェア相互の適正などに起因する動作障害、データの損失、あるいは他の偶発的または必然的な損害に対しては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内向け販売製品です。保証およびユーザーサポートは日本国内においてのみ有効です。

本製品に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の傷害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。

本製品に付属のソフトウェアは、本製品以外には使用できません。本製品に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

^[1] マジックゲート機能が必要なデータの記録／再生はできません。